

歯科医学総合講義 1 : 635-1-DP1・DP3・DP4・DP8

年次	学期	学則科目責任者
1年次	通年	1年次学年教育主任

学修目標 (GIO) と 単位数	・単位数：2単位 ・学修目標（GIO）：社会の要請に応える創造性と人間性豊かで自律する全人的な歯科医師となるため、これまでの講義や実習で学んだ内容を統合し、必要な態度・知識・技能を習得する必要がある。臨床系での診断・治療の内容を理解するためには、多くの高度な知識が必要であるが、その根幹に存在するのは物理・化学・生物などの教養科目である。従って、臨床事例を理解するためには、高等学校の物理・化学・生物などの知識がどのように必要かを理解することにある。 本講義の目的は基礎科目および臨床科目における医学・歯学と教養科目の関連性を学ぶことで歯科医学の入門としての学修を身につけることである。前期においては臨床科目の入門として、社会一般的な知識を身につけるための講義を中心に実施する。後期は2年次に行われる基礎科目を中心に入門としての講義を行う。今後学修する科目の一端を修得することも目的である。
担当教員	小倉 昭弘、堀畑 聡、渡邊 徳明、楠瀬 隆生、橋口 泰一、*布施 恵、*平山 聡司、*小林 平、*小方 頼昌、*松島 潔、*小宮 正道、*小見山 道、*清水 武彦、*河相 安彦、*村上 洋、*葛西 一貴、*野本 たかと、*鈴木 浩司、*林 佐智代、平塚 浩一、吉垣 純子、近藤 信太郎、岡田 裕之、谷本 安浩、泉福 英信、落合 智子、*有川 量崇
教科書	特になし
評価方法 (EV)	定期試験により、100点満点で60点以上を合格とする。60点未満は再試験を実施する。ただし、当該学年に配置された全科目のうち、授業時間数の1/5以上を欠席した科目が1科目以上ある者の成績は、0～60点とする（試験の成績が60点を超す場合であっても60点とする）。 定期試験で成績が60点に満たない者にたいしては再試験を実施する。ただし、当該学年に配置された全科目のうち、授業時間数の1/5以上を欠席した科目が1科目以上ある者は、再試験を受ける資格が与えられない。 定期試験を欠席し追試験を希望する者は、速やかに正当な理由を証明する書類を提出すること。審議の上、追試験の受験資格の有無を決定する。
学生への メッセージ オフィスアワー	本講義に対する定期試験は1年次の「総合試験」であり、担当教員による提示を正しく理解すること。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/04/15 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/04/15 (金) 1時限 09:30～11:00 B	ガイダンス 1	【授業の一般目標】 ・本講義の意味と位置づけ、流れを理解する。 ・臨床・教養のつながりを学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 講義の意味と位置づけを説明できる。 2. 臨床・教養のつながりを説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：シラバスを確認しておくこと。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 教室 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/04/22 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/04/22 (金) 1時限 09:30～11:00 B	う蝕（むし歯）の 治療と審美①	【授業の一般目標】 う蝕などによって欠損した歯硬組織の機能的・審美的回復を図るために、どのような治療法が臨床現場で行われているのかを理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 歯が欠損する原因を説明できる。 3. う蝕治療の方法を列挙できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：う蝕（むし歯）の治療にはどのような方法があるのか調べておく。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 アクティブラーニング：有（ピアインストラクション） 学修媒体：配布プリント、マルチメディア 【学修方略（LS）】	*平山 聡司 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/04/22 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/04/22 (金) 1時限 09:30～11:00 B	う蝕（むし歯）の 治療と審美①	講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 2 歯・歯周組織・咬合の治療 ア 基本的術式 a 歯の硬組織疾患の治療 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-3) 歯と歯周組織の疾患の診断と治療 E-3-3) - (1) 齲蝕その他の歯の硬組織疾患の診断と治療 ①齲蝕その他の歯の硬組織疾患（tooth wear（酸蝕症、咬耗、摩耗等）、生活歯の変色、象牙質知覚過敏症を含む）の症状、検査法、診断及び処置法（再石灰化療法を含む）を説明できる。	*平山 聡司 小倉 昭弘 堀畑 聡 渡邊 徳明 楠瀬 隆生 橋口 泰一 *布施 恵
2022/05/06 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/05/06 (金) 1時限 09:30～11:00 B	う蝕（むし歯）の 治療と審美②	【授業の一般目標】 う蝕（むし歯）による大きな歯質欠損や歯の喪失症例の治療法と、実際の臨床における審美回復について学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の項目を教授する。 2. 大きな歯質欠損症例における歯科の治療方法を述べることができる。 3. 歯の欠損による機能低下に対する歯科治療法を述べることができる。 4. 歯科医療におけるう蝕（虫歯）の治療と審美の位置づけを説明できる。 5. 歯科医療におけるう蝕（虫歯）の治療と審美の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：う蝕（むし歯）について調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅶ 治療 2 歯・歯周組織・咬合の治療 ア 基本的術式 a 歯の硬組織疾患の治療 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-4) 歯質と歯の欠損の診断と治療 E-3-4) - (1) クラウンブリッジによる治療 ①クラウンブリッジの意義と具備条件を説明できる。 ②クラウンブリッジの種類、特徴及び製作法（CAD/CAMを含む）を説明できる。 ③クラウンブリッジ装着後のメンテナンスの重要性を説明できる。	*小林 平 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/05/13 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/05/13 (金) 1時限 09:30～11:00 B	歯周病の治療	【授業の一般目標】 歯科医療における歯周病治療の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における歯周病の治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における歯周病の治療の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：歯周病について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学各論 各論Ⅱ 歯・歯髄・歯周組織の疾患 3 歯周疾患 ア 歯周疾患の病因と病態 j 歯周疾患と健康の関わり 【コアカリキュラム】	*小方 頼昌 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/05/20（金） 1時限 09:30～11:00 A 2022/05/20（金） 1時限 09:30～11:00 B	歯の痛みと神経の 治療	【授業の一般目標】 歯科医療における歯の痛みと神経の治療の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における歯の痛みと神経の治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における歯の痛みと神経の治療の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：歯の痛みと神経について調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 6 口腔・顎顔面の機能 ア 感覚 c 象牙質、歯髄、歯根膜 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学総論 総論Ⅲ 病因、病態 2 口腔・顎顔面領域の疾患の病因・病態 ア 主な病因・病態 b 歯・歯周組織の疾患 1 病因、病態 オ 炎症 a 概念 b 原因 a 侵害受容性疼痛 d 口腔・顔面領域の疼痛 総論Ⅶ 治療 2 歯・歯周組織・咬合の治療 ア 基本的術式 b 歯内療法 歯科医学各論 各論Ⅱ 歯・歯髄・歯周組織の疾患 2 歯髄疾患、根尖性歯周疾患 ア 歯髄疾患・根尖性 歯周疾患の病因と病態 a 歯髄疾患 b 根尖性歯周疾患 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-2 口腔・顎顔面領域の常態と疾患 E-2-2) 口腔領域の構造と機能 ⑨口腔・顎顔面領域の体性感覚の特徴と疼痛を説明できる。 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-1) 歯と歯周組織の発生及び構造と機能 ⑤歯髄の構造と機能を説明できる。 E-3-2) 歯と歯周組織の疾患の特徴と病因 ②歯髄・根尖性歯周疾患の病因と病態を説明できる。 ⑤歯痛の機序を説明できる。	*松島 潔 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/05/27（金） 1時限 09:30～11:00 A 2022/05/27（金） 1時限 09:30～11:00 B	抜歯（歯を抜く） と手術	【授業の一般目標】 歯科医療における抜歯（歯を抜く）と手術の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における抜歯と手術の位置づけを説明できる。 2. 歯科医療における抜歯と手術の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：抜歯について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	*小宮 正道 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/06/03（金） 1時限	あごの関節と治療	【授業の一般目標】 歯科医療におけるあごの関節と治療の位置づけと役割を学び、理解する。	*小見山 道 小倉 昭弘

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
09:30～11:00 A 2022/06/03（金） 1時限 09:30～11:00 B	あごの関節と治療	【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療におけるあごの関節と治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療におけるあごの関節と治療の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：あごの関節について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/06/10（金） 1時限 09:30～11:00 A 2022/06/10（金） 1時限 09:30～11:00 B	小児の歯科治療	【授業の一般目標】 歯科医療における小児の歯科治療の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における小児の歯科治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における小児の歯科治療の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：小児の歯科治療について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	*清水 武彦 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/06/17（金） 1時限 09:30～11:00 A 2022/06/17（金） 1時限 09:30～11:00 B	義歯（入れ歯）の 治療	【授業の一般目標】 歯科医療における義歯（入れ歯）の治療の位置づけが説明できるために必要な知識を修得する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における義歯の治療の位置づけを説明できる。 2. 歯科医療における義歯の治療の役割を説明できる。 3. 補綴の定義を述べるができる。 4. 歯の喪失に関する疫学を説明できる。 5. 歯の喪失に伴う障害を説明できる。 6. 補綴装置を用いた回復目標を列挙できる。 7. 補綴装置の種類を説明できる。 8. 高齢者の食の自立と健康について説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：義歯について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学各論 各論Ⅳ 歯質・歯・顎顔面欠損と機能障害 1 病態 ア 咬合・咀嚼障害 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学各論 各論Ⅳ 歯質・歯・顎顔面欠損と機能障害 1 病態	*河相 安彦 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/06/17 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/06/17 (金) 1時限 09:30～11:00 B	義歯（入れ歯）の 治療	イ 摂食嚥下障害 ウ 構音・発語障害 エ 審美障害 オ 心理社会的障害 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-3 歯と歯周組織の常態と疾患 E-3-4) 歯質と歯の欠損の診断と治療 E-3-4) - (2) 可撤性義歯（部分床義歯、全部床義歯） ①歯の欠損、顎骨・顔面の欠損に伴う障害の種類と病態を説明できる。 ②可撤性義歯の種類、目的及び意義を説明できる。 ③可撤性義歯の特徴と適応症を説明できる。	*河相 安彦 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/06/24 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/06/24 (金) 1時限 09:30～11:00 B	口腔インプラント の治療	【授業の一般目標】 歯科医療における口腔インプラントの治療の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における口腔インプラントの治療の位置づけを説明できる。 2. 歯科医療における口腔インプラントの治療の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：インプラントについて調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	*村上 洋 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/07/01 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/07/01 (金) 1時限 09:30～11:00 B	歯並びの治療	【授業の一般目標】 歯科医療における歯並びの治療の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 臨床経験に基づき以下の内容を教授する。 2. 歯科医療における歯並びの治療の位置づけが説明できる。 3. 歯科医療における歯並びの治療の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：歯並びについて調べておくこと。 ・事前学修時間： 30分 ・事後学修項目：配布資料を復習すること。 ・事後学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学各論 各論Ⅰ 成長発育に関連した疾患・病態 10 不正咬合の治療 イ 乳歯列期・混合歯列期の不正咬合の治療 【国家試験出題基準（副）】 歯科医学各論 各論Ⅰ 成長発育に関連した疾患・病態 10 不正咬合の治療 ウ 永久歯列期の不正咬合の治療 【コアカリキュラム】 E 臨床歯学 E-4 矯正歯科・小児歯科治療 E-4-1) 不正咬合の治療 ①矯正治療の目的と意義を説明できる。	*葛西 一貴 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/07/08 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/07/08 (金) 1時限 09:30～11:00 B	スポーツ・睡眠と 歯科治療	【授業の一般目標】 歯科医療におけるスポーツ・睡眠と歯科治療の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療におけるスポーツ・睡眠と歯科治療の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療におけるスポーツ・睡眠と歯科治療の役割が説明できる。	*鈴木 浩司 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/07/08 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/07/08 (金) 1時限 09:30～11:00 B	スポーツ・睡眠と 歯科治療	【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：スポーツと歯科、睡眠と歯科について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学各論 各論Ⅲ 顎・口腔領域の疾患 2 主として硬組織に関連する疾患の病態・診断・治療 ウ 歯・歯槽骨・顎骨・顔面骨の損傷の病態・診断・治療 a 歯の亀裂・破折・脱臼 【国家試験出題基準（副）】 その他 該当なし 歯科医学各論 各論Ⅳ 歯質・歯・顎顔面欠損と機能障害 1 病態 ク 睡眠時無呼吸 【コアカリキュラム】	*鈴木 浩司 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/07/15 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/07/15 (金) 1時限 09:30～11:00 B	障害者の歯科治療	【授業の一般目標】 歯科医療における障害者の歯科治療の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における障害者の歯科治療の位置づけを説明できる。 2. 歯科医療における障害者の歯科治療の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：障害者の歯科治療について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	*野本 たかと 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/07/22 (金) 1時限 09:30～11:00 A 2022/07/22 (金) 1時限 09:30～11:00 B	高齢者の摂食と嚥下	【授業の一般目標】 歯科医療における高齢者の摂食と嚥下の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 歯科医療における高齢者の摂食と嚥下の位置づけが説明できる。 2. 歯科医療における高齢者の摂食と嚥下の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：摂食と嚥下について調べておくこと。 ・準備学修時間： 30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	*林 佐智代 小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生 橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/08/26 (金) 1時限 09:30～11:00 A	平常試験1	【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目： ・準備学修時間： 分	小倉 昭弘 堀畑 聡 *布施 恵 楠瀬 隆生

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/08/26 (金) 1時限 09:30～11:00 B	平常試験1	【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	橋口 泰一 渡邊 徳明
2022/09/16 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/09/16 (金) 3時限 13:40～15:10 B	ガイダンス 2	【授業の一般目標】 ・本講義の意味と位置づけ、流れを理解する。 ・基礎・教養のつながりを学び、理解する。 【行動目標（S B O s）】 1. 講義の意味と位置づけを説明できる。 2. 基礎・教養のつながりを説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 準備学修項目：シラバスを確認しておくこと。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 教室 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 堀畑 聡
2022/09/30 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/09/30 (金) 3時限 13:40～15:10 B	生化学入門①	【授業の一般目標】 医療系における生化学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（S B O s）】 1. 医療系における生化学の位置づけが説明できる。 2. 医療系における生化学の役割を説明できる。 3. ギリシャ文字・数字およびローマ数字を覚え読み書きができること。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修時間：30分 ・事前学修項目：生化学とは、どのような学問なのかを調べておくこと。 ・事後学修時間：30分 ・事後学修項目：ギリシャ文字・数字およびローマ数字を覚え読み書きができること。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 1 3 一般教養的事項 ウ 歯科医療に必要な基本的医学英語 【コアカリキュラム】	平塚 浩一
2022/10/07 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/07 (金) 3時限 13:40～15:10 B	生化学入門②	【授業の一般目標】 医療系における生化学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（S B O s）】 1. 遺伝子からタンパク質の合成までを説明できる。 2. 細胞工学を用いた再生医療を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修時間：30分 ・事前学修項目：iPS細胞の役割を調べておくこと。 ・事後学修時間：30分 ・事後学修項目：プリントを復習すること。 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント・マルチメディア	平塚 浩一

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/10/07 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/07 (金) 3時限 13:40～15:10 B	生化学入門②	【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 b ゲノム、遺伝子、染色体 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-2 生命の分子の基盤 C-2-2) 遺伝子と遺伝 ④遺伝性疾患の発生機序を説明できる ⑤遺伝子解析や遺伝子工学技術を説明できる。	平塚 浩一
2022/10/14 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/14 (金) 3時限 13:40～15:10 B	生理学入門①	【授業の一般目標】 医療系における生理学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（S B O s）】 1. 医療系における生理学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における生理学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：生理学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 マルチメディア、プリント配布 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系） 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (5) 神経系 ③交感神経系と副交感神経系の構造と機能を説明できる。	吉垣 純子
2022/10/21 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/21 (金) 3時限 13:40～15:10 B	生理学入門②	【授業の一般目標】 医療系における生理学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（S B O s）】 1. 医療系における生理学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における生理学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 プリント配布，マルチメディア 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系） 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (9) 内分泌系とホメオスタシス ①内分泌器官・組織の構造と機能及びホルモンの種類、作用と異常を説明できる。	吉垣 純子

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/10/21 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/21 (金) 3時限 13:40～15:10 B	生理学入門②		吉垣 純子
2022/10/28 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/10/28 (金) 3時限 13:40～15:10 B	解剖学入門①	【授業の一般目標】 医療系における解剖学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における解剖学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における解剖学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：解剖学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：器官系の概要を復習する。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 101教室 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系） 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4 身体を構成する組織と器官 C-3-4)-(2) 支持組織と骨格系 ①人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を説明できる。 C-3-4)-(3) 筋組織と筋系 ③全身の主要な筋の肉眼的構造、作用及び神経支配を説明できる。 C-3-4)-(4) 血液・リンパと循環器系 ②血液循環（肺循環、体循環及び胎児循環）の経路と主要な動静脈の名称を説明できる。 ⑤リンパ管とリンパ系組織・器官の構造と機能を説明できる。 C-3-4)-(5) 神経系 ②体性神経系と自律神経系の構造と機能を説明できる。 C-3-4)-(7) 消化器系 ①消化管の基本構造、消化機能及び調節機構を説明できる。 C-3-4)-(8) 呼吸器系 ①気道系の構造と機能を説明できる。	近藤 信太郎
2022/11/04 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/04 (金) 3時限 13:40～15:10 B	解剖学入門②	【授業の一般目標】 医療系における解剖学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における解剖学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における解剖学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・事前学修項目：前回の復習しておくこと。 ・事前学修時間：30分 ・事後学修項目：配布したプリントを復習しておくこと。 ・事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 101教室 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101教室 【国家試験出題基準（主）】 歯科医学総論 総論Ⅱ 正常構造と機能、発生、成長、発達、加齢 1 細胞・組織・器官の構造と機能 イ 運動・骨格系 a 骨 【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、	近藤 信太郎

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/11/04（金） 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/04（金） 3時限 13:40～15:10 B	解剖学入門②	消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系） 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-1) 身体の部位と方向用語 ①身体の区分及び方向用語を用いた運動方向と位置関係を説明できる。 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ①人体の基本的な骨格系と骨の結合様式を説明できる。	近藤 信太郎
2022/11/11（金） 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/11（金） 3時限 13:40～15:10 B	組織学入門①	【授業の一般目標】 医療系における組織学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における組織学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における組織学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：組織学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 マルチメディア，配付資料 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 c 細胞・細胞小器官の構造と機能 【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織（上皮組織、結合〈支持〉組織（血液を含む）、筋組織、神経組織） 【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-4) 身体を構成する組織と器官 C-3-4) - (1) 上皮組織と皮膚・粘膜系 ①上皮組織の形態、機能及び分布を説明できる。 C-3-4) - (2) 支持組織と骨格系 ②結合〈支持〉組織の分類と構成する細胞と細胞間質を説明できる。 C-3-4) - (3) 筋組織と筋系 ①筋組織の分類と分布を説明できる。 C-3-4) - (5) 神経系 ⑦ニューロンとグリアの構造と機能を説明できる。	岡田 裕之
2022/11/18（金） 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/18（金） 3時限 13:40～15:10 B	組織学入門②	【授業の一般目標】 医療系における組織学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における組織学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における組織学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 マルチメディア，配付資料 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 e 器官系（骨格系（関節を含む）、筋系、呼吸器系、循環器系（脈管系）、消化器系（歯および唾液腺を含む）、造血器系、泌尿器・生殖器系、神経系、内分泌系、感覚器系） 【国家試験出題基準（副）】 必修の基本的事項 5 人体の正常構造・機能 ア 全身・口腔の構造と機能 d 組織（上皮組織、結合〈支持〉組織（血液を含む）、筋組織、神経組織）	岡田 裕之

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/11/18 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/18 (金) 3時限 13:40～15:10 B	組織学入門②	【コアカリキュラム】 C 生命科学 C-3 人体の構造と機能 C-3-2) 組織、器官及び個体の発生と成長 ①人体の正常な個体発生と器官発生を説明できる。 C-3-3) 組織、器官及び個体の老化 ②老化に伴う細胞、組織、器官及び個体の形態的・機能的な変化を概説できる。	岡田 裕之
2022/11/25 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/11/25 (金) 3時限 13:40～15:10 B	歯科材料学入門①	【授業の一般目標】 医療系における歯科材料学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における歯科材料学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における歯科材料学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 - 事前学修項目：歯科材料学とはどのような学問なのかを調べる。 - 事前学修時間：30分 - 事後学修項目：配布プリントの復習、整理を行う。 - 事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 - アクティブラーニング：無 - 学修媒体：マルチメディア、プリント配布 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 12 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 a 基本的性質 【コアカリキュラム】 D 歯科医療機器（歯科材料・器械・器具） D-1 歯科医療機器（歯科材料・器械・器具）の特性と用途 ①歯科医療機器（歯科材料・器械・器具）の所要性質と用途を説明できる。	谷本 安浩
2022/12/02 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/02 (金) 3時限 13:40～15:10 B	歯科材料学入門②	【授業の一般目標】 医療系における歯科材料学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における歯科材料学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における歯科材料学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 - 事前学修項目：前回の講義内容を復習する。 - 事前学修時間：30分 - 事後学修項目：配布プリントの復習、整理を行う。 - 事後学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 - アクティブラーニング：無 - 学修媒体：マルチメディア、プリント配布 【学修方略（LS）】 講義 【場所（教室/実習室）】 101 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 12 治療の基礎・基本手技 セ 歯科材料・機器 a 基本的性質 【コアカリキュラム】 D 歯科医療機器（歯科材料・器械・器具） D-1 歯科医療機器（歯科材料・器械・器具）の特性と用途 ②材料の物理的（力学的性質と熱的性質を含む）、化学的（溶解性を含む）、生物学的（生体活性、副作用を含む）性質とその評価法を説明できる。	谷本 安浩
2022/12/09 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/09 (金) 3時限 13:40～15:10 B	細菌学入門①	【授業の一般目標】 医療系における細菌学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標（SBOs）】 1. 医療系における細菌学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における細菌学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 - 準備学修項目：細菌学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 - 準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 教室	落合 智子 泉福 英信

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2022/12/09 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/09 (金) 3時限 13:40～15:10 B	細菌学入門①	【学修方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	落合 智子 泉福 英信
2022/12/16 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/16 (金) 3時限 13:40～15:10 B	細菌学入門②	【授業の一般目標】 医療系における細菌学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標 (S B O s)】 1. 医療系における細菌学の位置づけを説明できる。 2. 医療系における細菌学の役割を説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：前回の復習しておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 無 教室 【学修方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	落合 智子 泉福 英信
2022/12/23 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2022/12/23 (金) 3時限 13:40～15:10 B	口腔衛生学入門①	【授業の一般目標】 医療系における口腔衛生学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標 (S B O s)】 1. 医療系における口腔衛生学の位置づけが説明できる。 2. 医療系における口腔衛生学の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：口腔衛生学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無 ・学修媒体：マルチメディア、プリント配布 【学修方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準 (主)】 必修の基本的事項 4 予防と健康管理・増進 ア 健康増進と疾病予防 c ヘルスプロモーション 【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-1 健康の概念 ①健康、障害と疾病の概念を説明できる。 ②口腔と全身の健康との関連を説明できる。 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 ①疾病の自然史と第一次、第二次及び第三次予防を説明できる。 ②プロフェッショナルケア、セルフケア及びコミュニティケアを説明できる。 ③プライマリ・ケアとヘルスプロモーションを説明できる。	*有川 量崇
2023/01/13 (金) 3時限 13:40～15:10 A 2023/01/13 (金) 3時限 13:40～15:10 B	口腔衛生学入門②	【授業の一般目標】 医療系における口腔衛生学の位置づけと役割を学び、理解する。 【行動目標 (S B O s)】 1. 医療系における口腔衛生学の位置づけが説明できる。 2. 医療系における口腔衛生学の役割が説明できる。 【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目：口腔衛生学とはどのような学問なのかを調べておくこと。 ・準備学修時間：30分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 ・アクティブラーニング：無	*有川 量崇

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2023/01/13（金） 3時限 13:40～15:10 A 2023/01/13（金） 3時限 13:40～15:10 B	口腔衛生学入門②	・学修媒体：マルチメディア、プリント配布 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 必修の基本的事項 4 予防と健康管理・増進 イ 地域保健にかかる法規と制度 b 母子保健 【コアカリキュラム】 B 社会と歯学 B-3 予防と健康管理 B-3-1) 予防の概念 ②プロフェッショナルケア、セルフケア及びコミュニティケアを説明できる。 ③プライマリ・ケアとヘルスプロモーションを説明できる。 B-3-2) 歯科疾患の予防と健康管理 ③ブラークコントロールの意義と方法を説明できる。 ④ライフステージに応じた歯科疾患の予防を説明できる。 ⑥公衆歯科衛生を概説できる。	*有川 量崇
2023/01/20（金） 3時限 13:40～15:10 A 2023/01/20（金） 3時限 13:40～15:10 B	平常試験 2	【準備学修項目と準備学修時間】 ・準備学修項目： ・準備学修時間： 分 【アクティブラーニングの有無・学修媒体等】 【学修方略（L S）】 講義 【場所（教室/実習室）】 1 0 1 教室 【国家試験出題基準（主）】 その他 該当なし 【コアカリキュラム】	小倉 昭弘 堀畑 聡